FLH-535 LEDドライビングライト（REVセンサー付き）取扱説明書

警告

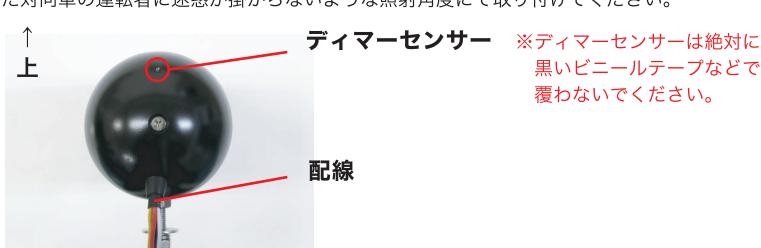
- 取付けの際は取扱説明書に沿って正しく取付けてください。取付け方法を間違えると火災・故障などの原因となります。
- 本製品の取扱には充分ご注意ください。誤った取扱は火傷や人命にかかわる重大な事故を引き起こす危険性があります。
  またスパークや絶縁不良、ショートにより本製品の故障や車両火災の原因となりますので充分ご注意ください。
- 本製品は精密機器ですので、落としたり、配線を無理に引っ張ったりしないでください。故障の原因と
  なったり、感電による怪我や火傷、人命にかかわる重大な事故を引き起こす危険性があります。
- 本製品の分解・改造は絶対に行わないでください。
  車両火災や事故の原因となります。また、分解・改造した製品の保証は受けられません。
- 取付け作業前および作業中に本製品に損傷を発見した場合は直ちに取付け作業を中止してください。

注意

- 本製品は、12v直流専用です。必ずDC12vを電源とした配線を厳守してください。
  ※小排気量車に多い交流発電車両のヘッドライト配線への接続は絶対に行わないでください。
  交流電源を使用する場合は、別売りの交流直流変換アダプターが必要です。
- 車両側のジェネレーターの発電能力によってはバッテリー上がりの危険性があります。バッテリーを定期的に充電してください。
  またヘッドライトバルブの消費電力を下げるなど対策する事で全体の消費電力を抑えトラブル回避につながります。
- 製品の特性上、発熱致します。取付けの際は、必ず走行時に風があたる様に確実に取り付けて下さい。
  また本製品を取付けた後も、定期的に増し締めなど確実に取付けられているか確認を行ってください。
- 停車時の発熱を抑える目的で減光する仕様となっている為、必ず付属のRSE-01ユニットを接続してご使用ください。
- 本製品の取り付けには方向性が決まっております。必ずディマーセンサーが上を向き、配線が下になる様に取り付けてください。
  それ以外の取り付け方でのご使用をされた場合、保証の対象外となりますのでご注意ください。
- 本製品を使用中、少しでも異常を感じた場合は、お買い求めの販売店または当社サービス課までお問い合わせください。
- 点灯中のLED発光面を直視しないでください。視覚障害の原因となります。
- 本体が熱を持った状態でメッキ部に水分が付着したまま長時間放置するとメッキが剥がれる恐れがあります。
  付着した水分は必ずを拭き取ってご使用ください。
- LEDライト本体を落としたり、キズを付けたり、無理な力を加えないでください。
  破損、性能の低下、寿命を縮めるだけではなく、ケガの原因にもなります。
- 紙や布、ガソリン、可燃スプレー、シンナー等燃えやすい物や引火する危険のあるものの近くでは点灯しないでください。
- ご使用前に必ず光軸の調整を行ってください。対向車の視界の妨げになり、交通事故を誘発する恐れがあります。
- 本製品の取付けをした事により車両製造メーカーの保証が受けられない場合があります。
- 本製品の使用により生じた故障・事故などの損害については、当社で一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 修理の際に生じる脱着工賃やその他諸費用につきましては、当社で一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

製品の主な特徴・仕様

- **HIDを超えた明るさと省電力！**
  本製品の入力電力は28wです。色温度は6000Kとなっております。
  明るさの目安としては、35w 6000KのHIDと比較して同等以上の明るさがあります。
- **いきなり明るい素早い点灯！**
  HIDと違い電源投入直後からフルパワー点灯します。またHIDのように徐々に発光色が変化する事がありません。
- **バッテリーに優しい自動減光システム採用！**
  本製品はディマーセンサー(自動調光システム)を搭載、エンジン回転センサーを採用しております。
  日中周囲の明るさに反応してLEDの発光量を自動で減光しますので、日中はデイライトとして機能し、
  夜間は28wフルパワーで点灯します。(減光状態と差は５倍です。)
  また、エンジン回転センサー(RSE-01)を接続する事で、停車中アイドリング時にも減光します。
- **走行風による強制空冷タイプ**
  本製品は、走行風を本体ユニット全体に当てる事でLEDの発熱を強制的に冷やす設計となっております。
  例として時速36ｋｍで風速10mの風で冷却されるため走行中はほとんど発熱しません。
  停車中はエンジン回転センサーの働きで1/5減光しますのでほとんど発熱はしません。
- **グレア対策設計！**
  本製品は対グレア防止の為、レンズ内部に遮光板を搭載しております。
- **子機の増設が可能！**
  本製品は別売りの子機(REVセンサー無し)を接続する事で車体の左右に振り分けての取り付けが可能です。
- **質感の高いダイキャストボディ**
  本製品の本体は高級感あふれるダイキャスト製です。

仕様

●定格電圧　DC12V　●入力電力　28W　●色温度　6000K　●重量　530g

※小排気量車に多い交流発電車両のヘッドライト配線への接続は絶対に行わないでください。
交流電源を使用する場合は、別売りの交流直流変換アダプターが必要です。

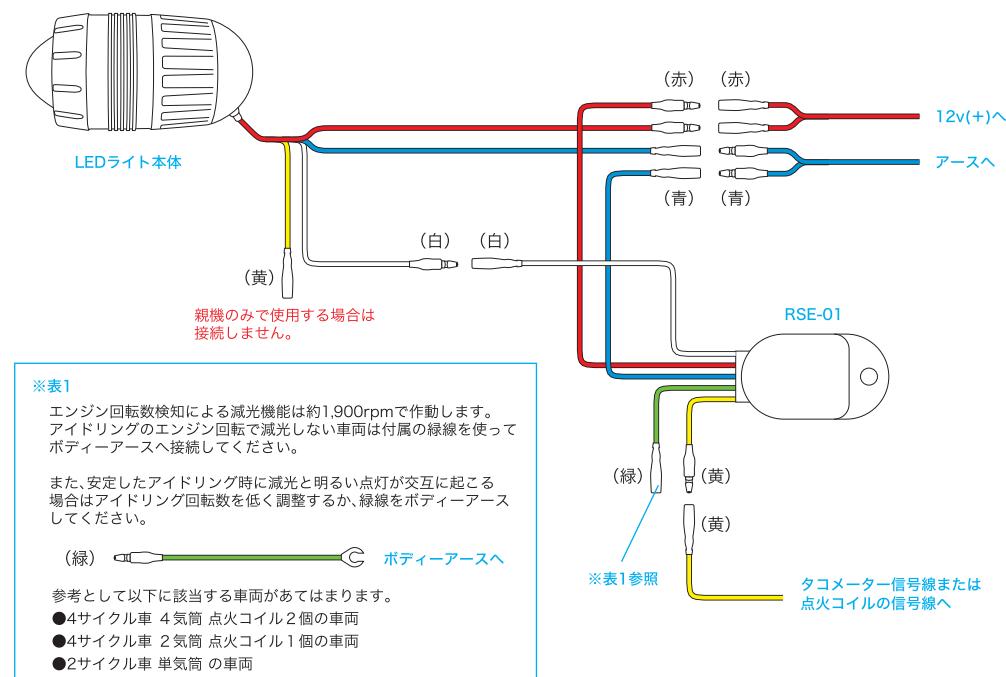
構成部品

●LEDライトユニット(FLH-535) × 1
●エンジン回転信号センサー(RSE-01) × 1
●RSE-01用両面テープ × 1
●タイラップ(ロング) × 2
●接続用コード(赤および青50cm) × 各1
●接続用コード(緑30cm) × 1
●接続用コード(黄70cm) × 1

取り付け上の注意

本製品はグレア対策の為、遮光板が装備されております。
本製品は必ずディマーセンサーが上を向き、配線が下を向く様に取り付けしてください。
ディマーセンサーの効きへの影響、配線を伝って本体内部へ水の浸入などトラブルの原因になります。
また対向車の運転者に迷惑が掛からないような照射角度にて取り付けてください。

※ディマーセンサーは絶対に黒いビニールテープなどで覆わないでください。

LEDライト本体からはM6ボルトが出ております。
本体を支える為には十分な強度がございますが、車体への取り付け方、走行中の振動などに注意して、
車体に対して確実な取り付けをして頂きます様お願い致します。

取付けについては保安基準を満たすため、以下の条件のもと取付けてください。
・ヘッドライトの中心より下に装着する事。
・フォグライトだけで同時に３個以上点灯してはいけない。
・取り付け位置は地面から25cm以上80cm以下である事。
・照射はヘッドライトの光軸より下である事。
・独立した点灯、消灯できるスイッチを取り付ける事。
詳しくは道路運送車両の保安基準を参照ください。

配線図

本製品は子機の増設が可能です。もちろん親機のみでの使用も可能です。
増設用の子機は１個 ¥19,000(税抜)で販売しております。
増設の際は消費電力が増えますので下記のワンポイントアドバイスを参照ください。

※表1
エンジン回転数検知による減光機能は約1,900rpmで作動します。
アイドリングのエンジン回転で減光しない車両は付属の緑線を使って
ボディーアースへ接続してください。

また、安定したアイドリング時に減光と明るい点灯が交互に起こる
場合はアイドリング回転数を低く調整するか、緑線をボディーアース
してください。

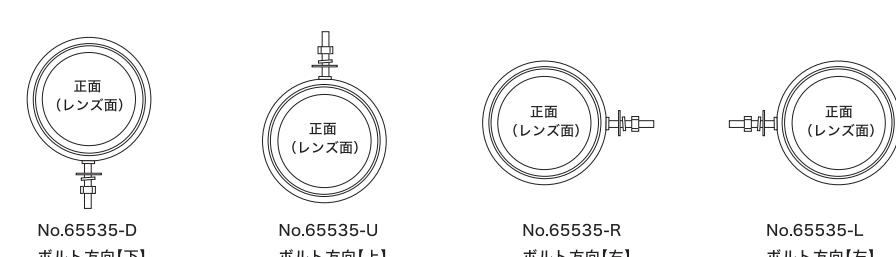
(緑) ボディーアースへ

参考として以下に該当する車両があてはまります。
●4サイクル車 ４気筒 点火コイル２個の車両
●4サイクル車 ２気筒 点火コイル１個の車両
●2サイクル車 単気筒 の車両

警告 本製品をお取付けになる場合は、必ずバッテリーのマイナス端子を外した状態で取付け作業を行ってください。

注意 取付け作業にあたっては、広くて明るい平坦な場所で充分なスペースをとり、安全を確保して行ってください。

ギボシ端子は確実に接続してください。接続不良は異常発熱、発火の原因となります。
配線を強く引っ張ったり、折り曲げたりしないでください。

取付け作業中に、本製品の破損が発生した場合の保証は、一切の責任を負いかねます。

ワンポイントアドバイス

- 車両側のジェネレーターの発電能力には上限があります。
  発電量よりも消費量が多い場合、バッテリーから電力を消費して行きいずれバッテリー上がりが起きます。
  このようなトラブルを回避する為に以下のような対策があります。

  ①ヘッドライトバルブを消費電力の小さいものと交換する事で消費電力を抑える。
  例えばヘッドライトバルブがH4 60/55wの場合、HS-1 35/35wに変更する事で20w押さえる事ができる。
  この場合、バルブの３方向に突起したツメのうち、上部のツメを幅8mmになる様に加工する必要があります。

  ②テールランプやウインカーをLED化する事で消費電力を抑える。
  一般的にオートバイのテールランプには23/8w、ウインカーには21/5wなどの電球が使われてます。
  これらを消費電力の少ないLEDに交換する事で尾灯やポジションランプ発光時の消費電力を抑える事が出来ます。
  また、メーター照明用の電球や、ナンバー灯をLED化する事でも消費電力を抑える事が出来ます。

- 上記の対策を行わない場合、バッテリー上がりを防ぐため定期的なバッテリー充電をおすすめ致します。
  車種によってはグリップヒーターなどの使用を前提として発電能力の高い車両があります。
  サービスマニュアルやメーカーHPなどでお調べ頂きまして安全にご使用ください。

LEDライト本体の取り付け用ボルトの方向性について

本製品はディマーセンサーが上、配線が下になる取り付けを行います。(本取説の左下面参照)
LEDライト本体に対して４種類のボルトの方向を設定しております。

No.65535-D
ボルト方向【下】

No.65535-U
ボルト方向【上】

No.65535-R
ボルト方向【右】

No.65535-L
ボルト方向【左】

その他、ご不明な点は、販売店または当社サービス課(044-870-7155)へご連絡ください。

株式会社 プロテック
http://www.protec-products.co.jp
〒216-0006
神奈川県川崎市宮前区宮前平2-5-16
サービス課　TEL 044-870-7155　FAX 044-870-9010